

元気に な～れ

311

笑っても一日、怒っても一日、
それなら笑って過ごそう

～お子さんの成長・発達のお手伝いをします～

今月は 保健師 中村由香里です

子育て中の親御さん、毎日本当にお疲れ様です。子供のイヤイヤにはイライラ、「早くしなさい」と朝から連発。親自身が子育てを楽しむ、それは大事ですが、精神的に余裕がない時はこれが本当に難しいですね。子どもは大きくなるにつれ、自我が出てきて、親を困らせることがあります。こうしたことはめずらしいことではありませんが、「ほかの子達と違う」「かわりにくい」など、子どものふるまいが気になる時は、しつけや生活環境とは別に原因があることがあります。

お子さんのこんなことで、悩んでいませんか？

- ・遊んでいても注意が移りやすく、落ち着きがない
- ・視線が合わないことが多い
- ・大人の働きかけに関心を示さない、周りの子供たちに対し興味が薄く1人遊びが多い
- ・言葉がなかなか出てこない、単調な話し方をする
- ・自分の気持ちや要求を相手に上手く伝えられず、泣いたりイライラする様子がある
- ・戸外に出ると自分のペースで行動し、一緒にいるととても疲れる などなど

1人で悩まず、保健師や子ども発達支援センターにご相談を



上ノ国町子ども発達支援センターをご存じですか？

療育指導員がお子さんの成長・発達で心配な所を一緒に考え、子育てをお手伝いします

発達に心配のある
お子さんの相談に
応じます。

言葉や運動などの専門の先生にも見ていただけます

就学に向けて学校にしっかり引き継いでいきます。

お子さんの発達支援プランを作成し、療育指導（遊び、課題）にあたります。

保育所・幼稚園に訪問して発達支援のお手伝いをいたします

詳しくは、役場保健師、または子ども発達支援センター（事務室55-4460）へ

みんなが笑顔でいられるように～家族や周りの大人、お友達のサポートが元気の泉に～

ほめてもらいたい、「がんばったね」と認めてもらいたいと思うのは、障害がある子もない子も同じ。誰でも個性があって、得意不得意があるのが自然です。そのことを周りの大人やお友達が心にとめて、思いやりの心でフォローし合っていきたいものです。家族の役割は外で頑張っている子供を認めてあげること。私たちはいつでも応援しています。

